



臨床研究に関する情報の公開

作成日: 2025/05/23

研究課題名	Early stage 肝細胞癌に対するラジオ波焼灼療法および体幹部定位放射線治療の有効性・安全性に関する検討（多機関共同後ろ向き研究）
研究の対象	2010年4月から2023年12月までの間に京都大学医学部附属病院・倉敷中央病院・京都医療センター・公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院で肝細胞がんに対してラジオ波焼灼療法または放射線治療を受けられた方のうち、治療時点の年齢が18歳以上の方。
研究目的・方法	早期に分類される肝細胞がんに対しては、外科切除やラジオ波焼灼療法が標準治療とされていますが、これらの治療が困難な場合などでは体幹部定位放射線治療（以下、放射線治療）を行うことがあります。いくつかの研究により、放射線治療はラジオ波焼灼療法よりも局所制御率が高いことが報告されていますが、一方で長期的に肝機能を悪化させる可能性も指摘されており、この二つの治療法の最適な使い分けは明らかになっていません。 そこで当院では、過去にラジオ波焼灼療法または放射線治療を行った肝細胞がん患者さんの臨床データを解析し、両者の有効性・安全性を比較する臨床研究を実施しています。これにより二つの治療法の長所・短所が明確になれば、将来の肝細胞がん患者さんに対してより適切な治療を提供できるようになると考えています。 研究期間：許可日～2028年3月まで
研究に用いる試料・情報の種類	研究に関連し、電子カルテを閲覧して以下の診療情報を収集します。 臨床情報、血液検査所見、画像検査所見、治療内容、治療後経過 等
外部への試料・情報の提供	データセンターへのデータの提供は、特定の関係者以外がアクセスできない状態で行います。対応表は、各施設の研究責任者が保管・管理します。
研究組織	京都大学医学部附属病院消化器内科 助教 高井 淳 倉敷中央病院消化器内科 部長 萱原 隆久 京都医療センター消化器内科 医長 岩本 諭 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器内科 主任部長八隅 秀二郎
お問い合わせ先	本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。 照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 〒530-8480 大阪市北区扇町 2-4-20 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器内科 副部長 中野 重治 電話：06-6312-1221、FAX：06-6312-8867 研究責任者： 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院 消化器内科 主任部長八隅 秀二郎 研究代表者： 京都大学医学部附属病院消化器内科 助教 高井 淳